



2018年6月13日

BMW が昨年に引き続き、鈴鹿 8 時間耐久レースに参戦する BMW Motorrad 39 チームのオフィシャル・スポンサーに

- さらに、BMW ジャパン・ファイナンスが BMW Financial Services 135 チームのオフィシャル・スポンサーに就任。
- BMW Motorrad 39 および BMW Financial Services 135 チームは、日本市場におけるスーパー・スポーツ・バイクのベストセラー・モデルである BMW S 1000 RR にて鈴鹿 8 時間耐久レースに出場。

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)は、昨年に引き続き、2018年鈴鹿8時間耐久レースに参戦するBMW Motorrad 39 チームをオフィシャル・スポンサーとして支援する。また、同社100%出資子会社であるビー・エム・ダブリュー・ジャパン・ファイナンス株式会社(代表取締役社長:マイク・ウェザオール)は、鈴鹿8時間耐久レースに参戦するTeam Tras(チーム名「BMW Financial Services 135」)のオフィシャル・スポンサーとなり、本年初めてチームを支援する。

今年の両チームの目標は、日本市場におけるスーパー・スポーツ・バイクのベストセラー・モデルであるBMW S 1000 RRでFIM世界耐久選手権(www.fimewc.com)の一部である鈴鹿8時間耐久レース(<http://www.suzukacircuit.jp/8tai/>)に参戦し、BMW S 1000 RRのポテンシャルを最大限発揮し、好成績を収めることである。この目標達成に向けてBMWは、ドイツ本社からの全面的なサポートを含め、両チームを支援していく。

なお、鈴鹿8時間耐久レースに参戦するBMW Motorrad 39 ならびにBMW Financial Services 135 のライダーは全員、BMW S 1000 RRを使用して、各々の母国においてレースに参戦している。

BMW Motorrad 39 より参戦予定のライダー

- 酒井大作
2009年鈴鹿8時間耐久レース優勝
2011年世界耐久ロードレース選手権ワールド・チャンピオン
- ダミアン・カドリン
2011年BMW Motorrad FRANCEより世界耐久ロードレース選手権参戦
その他 Moto2/MotoGPなど世界戦の豊富なキャリアを持つ
- アレックス・カドリン
2013年世界耐久ロードレース選手権ワールド・チャンピオン

酒井大作のコメント:

昨年 BMW オフィシャル・サポート・チームとしてスタートした 3 年プロジェクトの 2 年目を迎えて、今年もこの体制で鈴鹿 8 時間耐久レースに参戦できることを嬉しく思います。一昨年はプライベート・チームながら、一次は 4 位を走行するもマシン・トラブルと転倒により悔しいレースとなりました。また昨年は、世界で活躍する BMW のトップ・ライダーとパートナーを組んでレースに挑みましたが、スタート直後、パートナーの転倒によりマシンに大きなダメージを負いました。修復後コースに復帰した際は、トップ 6 に肉薄するペースで走行しましたが、ピットストップの時間が長かった為、規定周回数に達せず順位が付きませんでした。今年はダミアンとアレックスの息の合った兄弟とパートナーを組み、スピードだけでは結果につながらない耐久レースならではの難しさを熟知した彼らと、並み居るワークスマシンを押しのけて、シングル・フィニッシュはもちろん、さらなる高みを目指してチーム一丸となって戦って参ります。全国の BMW ファン、レースファンのみなさんの応援よろしくお願ひいたします。

BMW Financial Services 135 より参戦予定のライダー

- 武石伸也
2009 年鈴鹿 8 時間耐久ロードレース第 2 位
現在、日本で JSB 1000 に参戦中
- マイケル・ラバティ
2007 年ブリティッシュ・スーパースポーツ・チャンピオン
現在、ブリティッシュ・スーパーバイク選手権に参戦中
- クリスチャン・イドン
2007 年 FIM スーパーモト世界選手権第 3 位
現在、ブリティッシュ・スーパーバイク選手権に参戦中

武石伸也のコメント:

鈴鹿 8 時間耐久ロードレース参戦が、私のライフワークです。2013 年 BMW S 1000 RR に初めて乗り、溢れるパワーと強い刺激を感じて以来、鈴鹿 8 時間耐久ロードレースには BMW S 1000 RR で参戦すると決めています。ビー・エム・ダブリュー・ジャパン・ファイナンス株式会社オフィシャル・チームとして、ブリティッシュ・スーパーバイク選手権で活躍しているライダーと共に走ることが出来るなんて夢にも思っていませんでした。最高の体制で最良の結果を残すべく邁進する BMW Financial Services 135 チームの応援をお願いいたします。

ビー・エム・ダブリュー株式会社 BMW Motorrad 本部長リー・ニコルスのコメント:

BMW Motorrad には 1930 年代まで遡る素晴らしいレースの歴史があります。今もなお、レースに対する情熱はビジネス全体を通して強く存在しており、今年、鈴鹿 8 耐のレースサポートをさらに拡大することとなりました。今年 BMW は、BMW Motorrad ビジネスを介して 2 つのチームをサポートします。BMW Motorrad 39 チームと BMW Financial Services 135

チームです。BMW S 1000 RR は、世界中のレース・イベントで成功し続けており、今年は、鈴鹿 8 時間レースでの素晴らしい成績を楽しみにしています。両チームとも 10 位以内を十分に狙える可能性と野心を持っていると確信するとともに、輝かしい成功を心より祈っています。

Motorrad 39 について

Motorrad 39 は、ライダーでもある酒井大作がチーム・オーナーを務めるプライベート・チームである。2012 年にチーム立ち上げ、初年度で参戦した鈴鹿 8 時間耐久ロードレースで、は並み居るファクトリー・チームを押しのけて、ほぼ市販車状態の BMW S 1000 RR で 8 位シングル・フィニッシュを果たす。その後、連続して同レースに参戦するが、毎年上位勢に肉薄するパフォーマンスを発揮しながらも、トラブルや転倒により納得のいく結果が残せずにいる。Motorrad 39 として 7 回目の参戦となる今年の鈴鹿 8 時間耐久ロードレースは、チーム体制、ライダーを一新。これまで以上のパフォーマンスを発揮し、シングル・フィニッシュはもちろん、ファクトリー・チームが多くひしめく中、チーム初年度を超えるベスト・リザルトを狙う。スポンサー企業は、以下の通りである。(順不同)

エムエスエイ株式会社

朝日電装株式会社

有限会社ビーム社

株式会社ブリヂストン

株式会社ショーワ

岡田商事株式会社

株式会社マジカルレーシング

大同工業株式社

サンスター技研株式会社

株式会社アクティブ

日本特殊螺旋工業株式会社

南海部品株式会社

株式会社オージーケーカブト

Team Tras について

今回鈴鹿 8 時間耐久レースに参戦するチームの名称「BMW Financial Services 135」の 135 は、Team Tras が使用しているゼッケン番号を意味している。Team Tras は、有限会社トラスの新田正直がチーム・オーナーを務めるプライベート・チームである。2006 年鈴鹿 8 時間耐久ロードレースでは、BMW K 1200 R で XXF クラス優勝を飾り、2008 年もてぎ 7 時間耐久ロードレースに BMW HP2 Sport で参戦し、“外国車初の総合優勝”という歴史に残る快挙を成し遂げた。2010 年からは、BMW S1000 RR で鈴鹿 8 耐に参戦し続け、世界耐久選手権ポイントを確実に取り続けることで BMW S 1000 RR の性能の高さと存在感を高め

続いている。また、メカニックに BMW Motorrad ディーラ・メカニックを起用するなど、BMW Motorrad のモータースポーツ活動の牽引役を務めている。スポンサー企業は、以下の通りである。(順不同)

兼松株式会社

ピレリジャパン株式会社

株式会社ビトアールアンドディー

大同工業株式会社

国見コマース株式会社

日栄化工株式会社

岡田商事株式会社

TAS RACING

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、

BMW カスタマー・インターラクション・センター:

フリーダイヤル 0120-269-437 をご掲載ください。

BMW Motorrad に関するお問い合わせ: 9:00-18:00 土日祝日休み

BMW Motorrad インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw-motorrad.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:

BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8026 (製品広報)